

2015年度 水辺の自然再生共同シンポジウム

水辺の自然再生－池沼の自然再生戦略と外来種対策

期 日 2015年10月17日(土) 10:00～17:00
会 場 東京環境工科専門学校 教室(2階)
〒130-0022 東京都墨田区江東橋3-3-7(最寄りの駅:JR錦糸町)
主 催 NPO法人シナイモツゴ郷の会、旧品井沼周辺ため池群自然再生協議会
全国ブラックバス防除市民ネットワーク、ナマズのがっこう

次 第

挨拶・趣旨説明 二宮景喜(シナイモツゴ郷の会理事長)

第1部 10:10～12:15 座長 佐藤弘樹(シナイモツゴ郷の会)

希少魚を守りゆたかな自然を子どもたちへ

(1) 池沼の豊かな自然を守るために (30分×2)

- ・細谷和海(近畿大学):超個体群保全の必要性和戦略
- ・角田裕志(埼玉県環境科学国際センター)
:ため池における外来魚の侵入と在来魚に対する影響

(2) 地域の取り組み(15分×3)

- ・小西 繭(信州大学サテライトベンチャービジネスラボラトリー)
:長野県におけるシナイモツゴの保護
- ・河合典彦(淀川水系イタセンパラ研究会):イタセンパラの保全活動
- ・吉田千代志(シナイモツゴ郷の米づくり手の会)
:生き物ブランド米による地元住民の取り組み

(3) 自由討論(20分)

- ・座長 佐藤弘樹(シナイモツゴ郷の会)

*昼食 12:15～13:15

第2部 池沼の生態系復元をめざす外来種対策 13:15～17:00

進行 長谷川政智(シナイモツゴ郷の会)

(1) アメリカザリガニの影響と対策 (20分×5)

- ・川井 唯史 (稚内水産試験場) : 生活史 (繁殖生態を中心に)
- ・芦沢 淳・藤本泰文 (宮城伊豆沼内沼環境保全財団)
: 侵入経路と移動
- ・森 晃 (宮城伊豆沼内沼環境保全財団) : 植物への影響と対策および効果
- ・西原昇吾 (中央大学) : 昆虫への影響と対策および効果
- ・高橋清孝・芦沢淳 (シナイモツゴ郷の会)
: トラップによるアメリカザリガニ捕獲マニュアル v1

*休憩 (15分)

(2) ウシガエルの影響と対策 (20分×1)

- ・佐藤良平 (久保川イーハートープ自然再生協議会)
: 岩手県一関市久保川上流部におけるウシガエルの防除と効果

(3) 外来カメの影響と対策 (20分×1)

- ・片岡友美 (生態工房) : ミシシッピーアカミミガメの影響と対策

(4) 地域の取り組み (10分×2)

- ・及川ひろみ (NPO 宍塚の自然と歴史の会)
: 宍塚大池アメリカザリガニのその後
- ・坂本 啓 (シナイモツゴ郷の会)
: アメリカザリガニの有効活用ー魚醬作成の試み

(5) 総合討論 (45分)

- ・座長 小林 光 (全国ブラックバス防除市民ネットワーク)

*終了後、情報交換会を開催します。